2023年12月期 上期決算説明会

株式会社 堀場製作所

代表取締役社長　足立 正之

70th Anniversary

2023年8月10日

HORIBA © 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

説明内容

- 2023年12月期 上期 決算概要
- 2023年12月期 通期 業績予想
- セグメント別詳細説明
- トピックス～注力市場での取り組みを加速
- 株主還元

＜免責事項＞
本プレゼンテーション資料には、株式会社堀場製作所の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。また経済動向、他社との競争状況、為替レートなどの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、為替レート、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

説明内容

- 2023年12月期 上期 決算概要
- 2023年12月期 通期 業績予想
- セグメント別詳細説明
- トピックス～注力市場での取り組みを加速
- 株主還元

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2023年12月期 上期の振り返り

70th Anniversary

外部環境	◆ COVID-19「5類」への引き下げによる経済活動の活性化 ◆ 円安基調に加え、エネルギー価格高騰などインフレの加速 ◆ 半導体市場の需要回復が当初の想定より遅れている ◆ 水素エネルギーをはじめアンモニアや合成燃料への関心が高まる ◆ ライフサイエンス分野へさらに関心が集まる
内部状況	◆ 3つのフィールドにおけるクロスセグメントビジネスが加速 ◆ 産業でのプロセス計測制御のアプリケーションに注力 ◆ 水素エネルギー・ライフサイエンスなど新分野での対応加速 ◆ 水計測分野での買収を実施

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2023年12月期 上期連結実績

（単位：億円）

	2022年	2023年		増減	
	上期実績	前回予想 (5/12)	上期実績	対前年	対前回予想
売上高	1,149	1,275	★ 1,311	+161	+36
営業利益	162	185	★ 178	+15	▲6
営業利益率	14.1%	14.5%	13.6%	▲0.5p	▲0.9p
経常利益	167	183	★ 181	+13	▲1
親会社株主に帰属する四半期純利益	112	190	★ 190	+77	+0
USドル（円）	123.14	133.00	135.00	+11.86	+2.00
ユーロ（円）	134.39	144.00	145.93	+11.54	+1.93

★ ： 過去最高

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2023年12月期 上期連結実績（セグメント別）

（単位：億円）

	売上高			営業利益		
	2022年	2023年	対前年同期増減	2022年	2023年	対前年同期増減
	上期実績	上期実績	金額	上期実績	上期実績	金額
自動車	256	305	+48	▲17	▲21	▲3
環境	101	★ 113	+11	6	9	+2
医用	136	★ 155	+19	▲1	1	+3
半導体	494	★ 562	+68	167	★ 186	+19
科学	159	★ 174	+14	7	2	▲5
合計	1,149	★1,311	+161	162	★ 178	+15

★ ： 過去最高

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2023年12月期 上期連結実績（B/S、CF）

70th Anniversary

B/S

◆総資産は、棚卸資産の増加などにより
　＋185億円の4,352億円

◆自己資本比率は61.1%

（2022年12月末比）

CF

◆利益計上などにより、営業CF：＋36億円
◆設備投資などにより、投資CF：▲12億円
} フリーCF：＋23億円

◆借入金の返済などにより、財務CF：▲185億円

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

説明内容

- 2023年12月期 上期 決算概要
- 2023年12月期 通期 業績予想
- セグメント別詳細説明
- トピックス～注力市場での取り組みを加速
- 株主還元

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

HORIBAから見た市場環境の想定

全般	世界的なインフレの影響や複雑化する国際情勢に引き続き懸念 With/Postコロナにおいて経済活動は回復基調
自動車	水素エネルギーやバッテリー活用、車両IT化のさらなる加速 欧州・中国での排ガス新規制導入を期待
環境	脱炭素の動向を受け、新エネルギー市場でのビジネス拡大を期待 環境規制需要は堅調に推移。半導体など産業プロセスへの拡大を見込む
医用	日本国内および成長市場での機器販売は堅調 With/Postコロナから検査試薬の販売も回復基調
半導体	半導体メーカーの設備投資は調整局面が継続 半導体市場は生成AIなどで成長が見込まれ、中期的には計測需要も拡大
科学	様々な産業における開発および製造プロセス向け計測・分析機器が堅調 ライフサイエンス市場での需要拡大を期待

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2023年12月期 連結業績予想

（単位：億円）

	2022年	2023年		増減	
	実績	前回予想 (5/12)	今回予想 (8/9)	対前年	対前回予想
売上高	2,701	2,790	★2,810	+108	+20
営業利益	458	400	410	▲ 48	+10
営業利益率	17.0%	14.3%	14.6%	▲2.4p	+0.3p
経常利益	468	395	410	▲ 58	+15
親会社株主に帰属する当期純利益	340	340	★ 355	+14	+15
USドル（円）	131.62	133.00	137.00	+5.38	+4.00
ユーロ（円）	138.14	144.00	148.00	+9.86	+4.00

★ ： 過去最高

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2023年12月期 連結業績予想（セグメント別）

（単位：億円）

	売上高					営業利益				
	2022年	2023年		増減		2022年	2023年		増減	
	実績	前回予想 (5/12)	今回予想 (8/9)	対前年	対前回予想	実績	前回予想 (5/12)	今回予想 (8/9)	対前年	対前回予想
自動車	675	790	790	+114	-	▲6	5	5	+11	-
環境	225	250	★ 250	+24	-	21	25	25	+3	-
医用	297	310	★ 310	+12	-	▲0	5	5	+5	-
半導体	1,140	1,050	1,070	▲70	+20	420	335	345	▲75	+10
科学	362	390	★ 390	+27	-	25	30	★ 30	+4	-
合計	2,701	2,790	★2,810	+108	+20	458	400	410	▲48	+10

★ ： 過去最高

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

説明内容

- 2023年12月期 上期 決算概要
- 2023年12月期 通期 業績予想
- セグメント別詳細説明
- トピックス～注力市場での取り組みを加速
- 株主還元

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

自動車

2023年上期実績/通期予想

（単位：億円）

70th Anniversary

2023年上期実績

※1 Mechatronics（自動車計測機器）
※2 Engineering Consultancy & Testing
（自動車開発全般に関するエンジニアリング・試験）

【排ガス】
- アジアを中心に需要が回復し、販売増
- 米州でトラック・バスなどHeavy-duty vehicle向けの需要取り込み

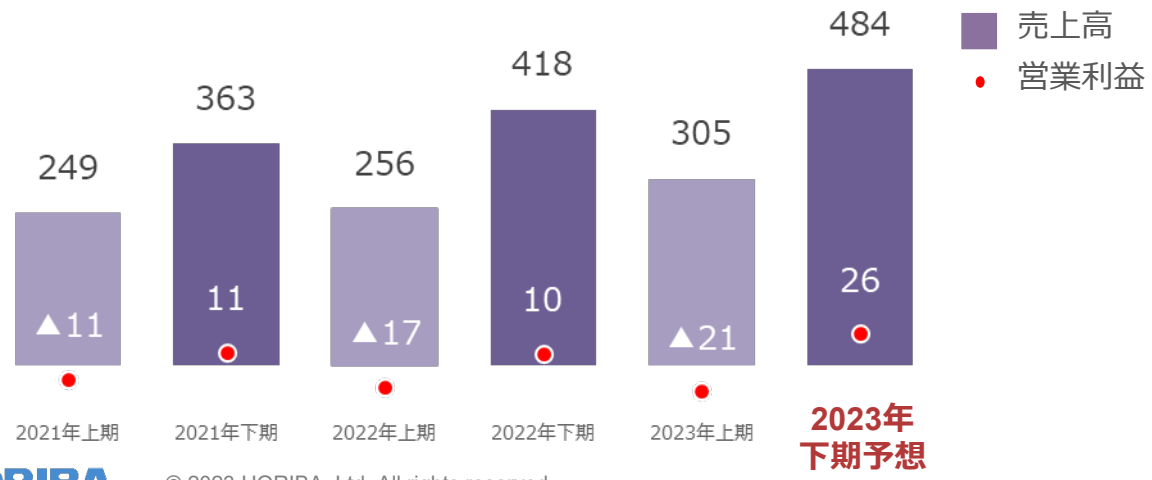
【 MCT※1・ ECT※2】
- 電動化や水素エネルギー関連需要を取り込み、販売増加
- 水素エネルギーやバッテリーなど成長分野への投資拡大

2023年通期予想 中長期見通し

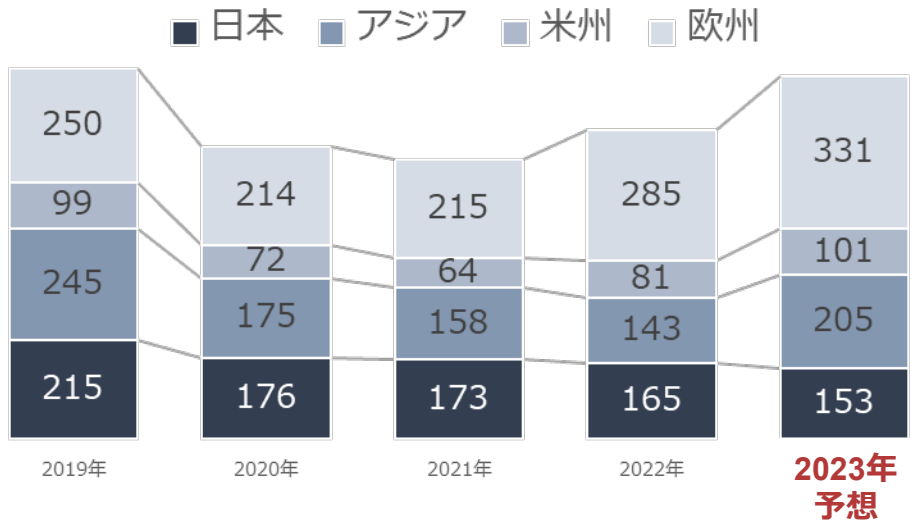
【排ガス】
欧州をはじめ各国での排ガス新規制導入を見据えた需要拡大

【MCT・ECT】
- 次世代モビリティ開発分野での拡販を見込む
- 水素エネルギー産業向け製品の生産・開発投資を継続。生産・開発体制を強化し、さらなる販売増加をめざす
- MCTビジネスは高付加価値製品へシフトし、収益性改善へ

売上高・営業利益推移（上期/下期）



地域別売上高推移



© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

環境

2023年上期実績/通期予想

（単位：億円）

2023年上期実績

【ガス計測】
環境規制関連需要が堅調で、欧州における販売増加
【水質計測】
電子産業などの製造プロセス、また環境規制対応に向けた水質計測機器の需要堅調

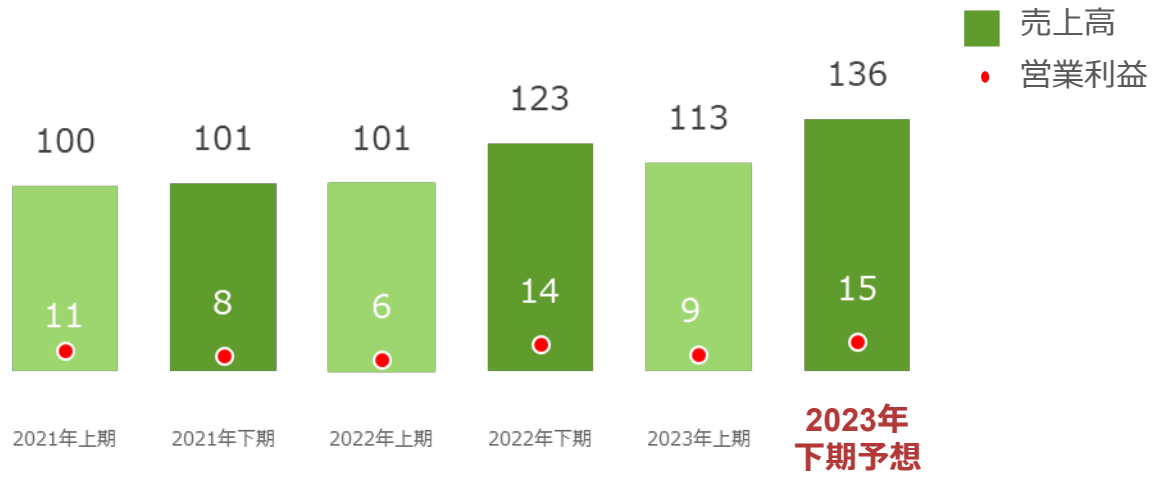
2023年通期予想 中長期見通し

※1 Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage（二酸化炭素回収・有効活用・貯留）
※2 Total Organic Carbon（全有機体炭素）

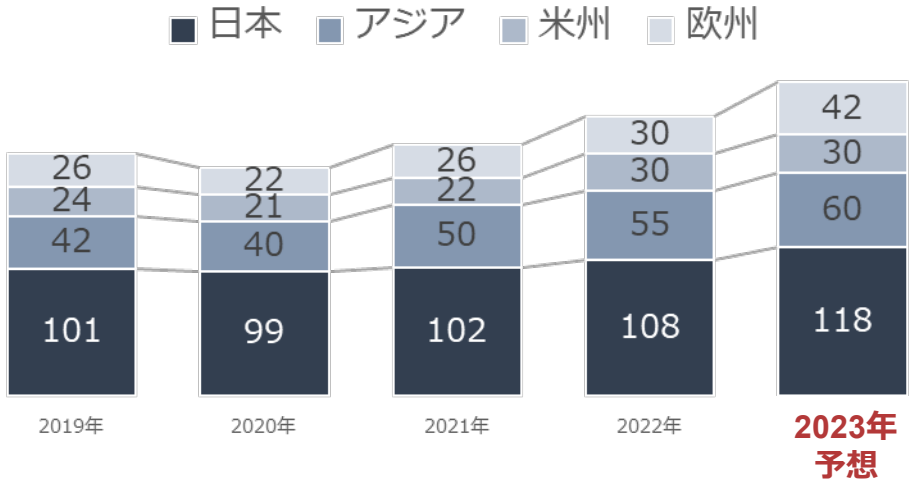
■ 環境規制関連、産業分野でのプロセス計測需要増加を見込む
【ガス計測】
- 電子デバイス産業でのガス計測需要の増加を見込む
- 新エネルギー対応やCCUS※1関連の需要増加に期待

【水質計測】
- TOC計※2や買収したTethys社のビジネスを通じて水計測分野でのさらなるビジネス拡大をめざす

売上高・営業利益推移（上期/下期）



地域別売上高推移



© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

医用

2023年上期実績/通期予想

（単位：億円）

2023年上期実績

■ COVID-19の落ち着きによる社会活動の活性化で、検査試薬の販売は回復傾向に

【日本・米州】

血球計数装置の販売増に新製品が貢献

生化学用検査装置及び試薬の販売が増加

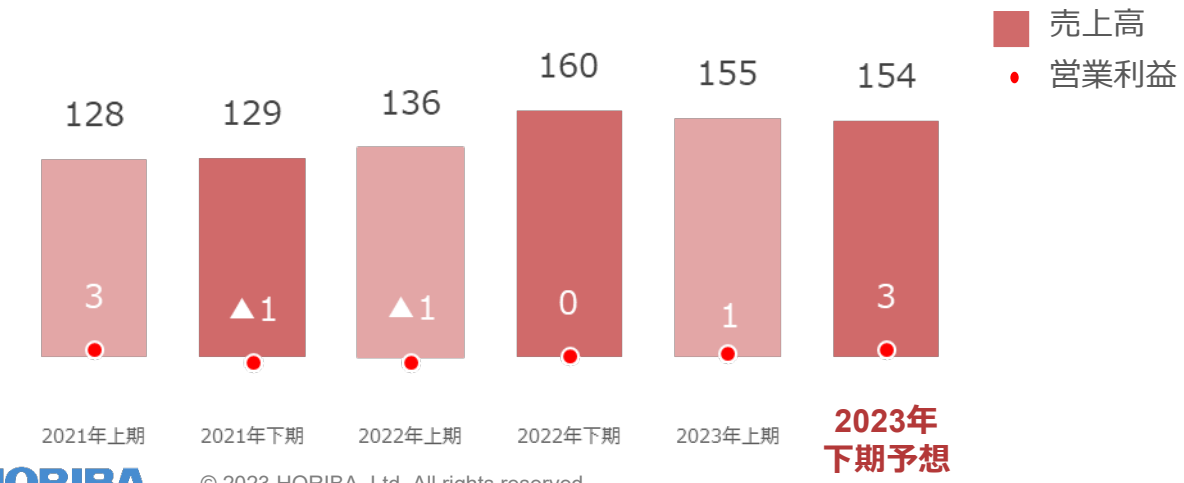
2023年通期予想 中長期見通し

■ 日本国内および成長市場で機器販売が先行しており、今後の検査試薬販売のさらなる回復を期待

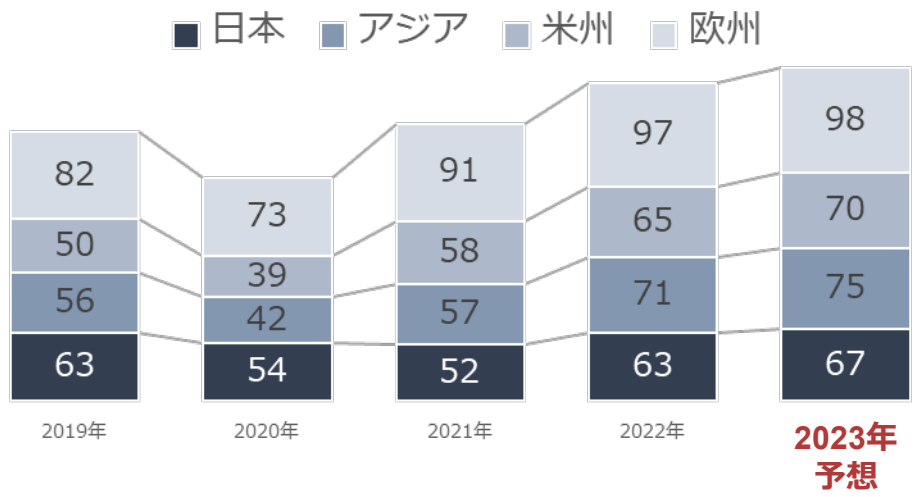
■ シーメンス向け血球計数装置の供給が本格化。販売を開始している欧州よりグローバルに拡大。中長期的な収益貢献を見込む

■ 免疫や生化学分野など、血球計数分野以外でのさらなるビジネス拡大をめざす

売上高・営業利益推移（上期/下期）



地域別売上高推移



© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

半導体

2023年上期実績/通期予想

（単位：億円）

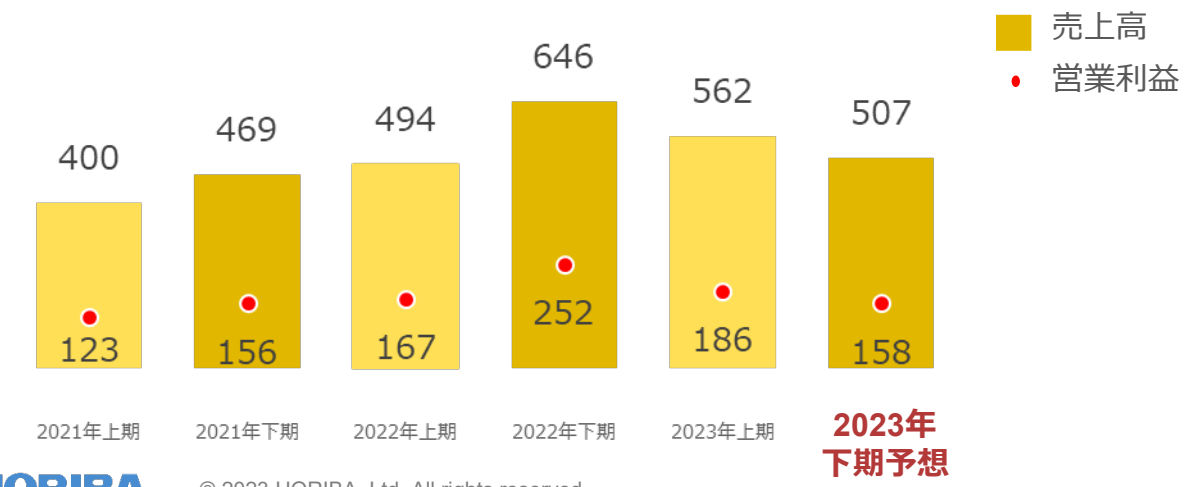
2023年上期実績

- 半導体の需要は調整局面に入っているものの、2022年末の高水準な受注残高により販売が増加
- 太陽光パネルや人工ダイヤモンド製造向けマスフローコントローラー（MFC）などの需要拡大、中国やインドでのローカライゼーションを加速

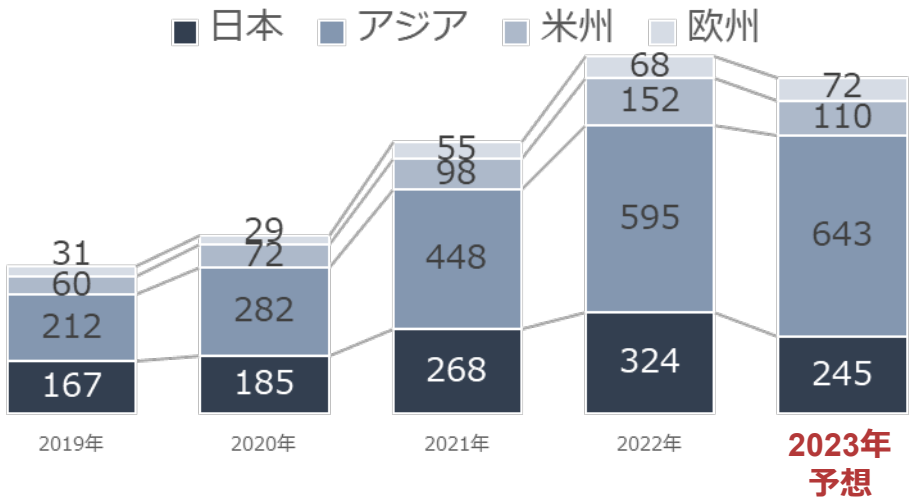
2023年通期予想 中長期見通し

- 2023年は半導体メーカーの設備投資は調整局面
- 2024年以降は市場の回復とともに需要拡大を期待
- 既存主力製品に加え、分光技術（Optical Smart Sensing）を用いたビジネス領域の拡大を継続

売上高・営業利益推移（上期/下期）



地域別売上高推移



© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

科学

2023年上期実績/通期予想

（単位：億円）

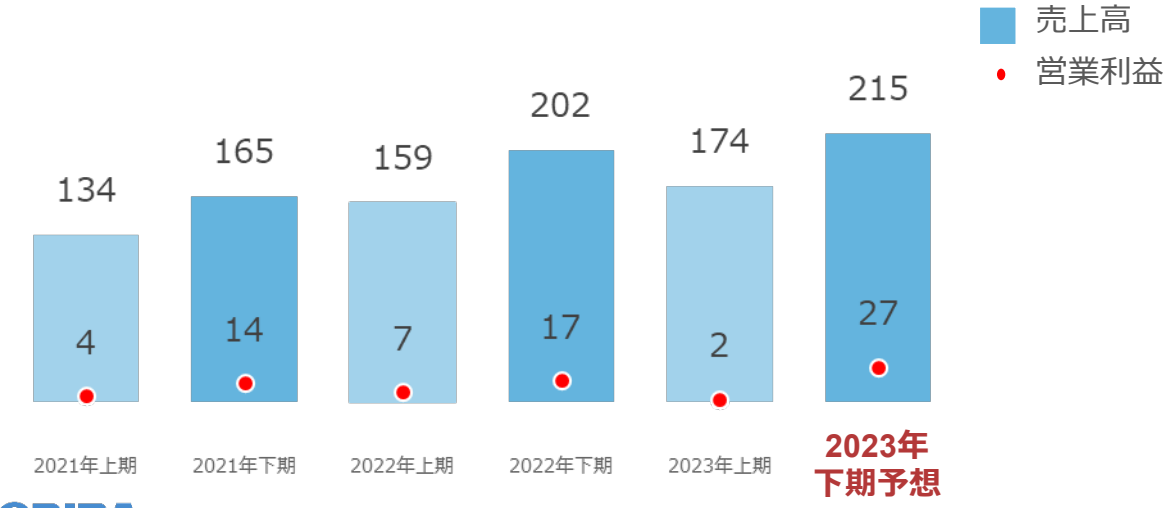
2023年上期実績

- 先端素材やライフサイエンスなどの市場に向け、ラマン分光分析装置や、粒子径分布測定装置、蛍光X線分析装置などの販売増加
- 半導体市場の減速を受け、半導体製造装置メーカー向けなどの光学モジュールの販売減少

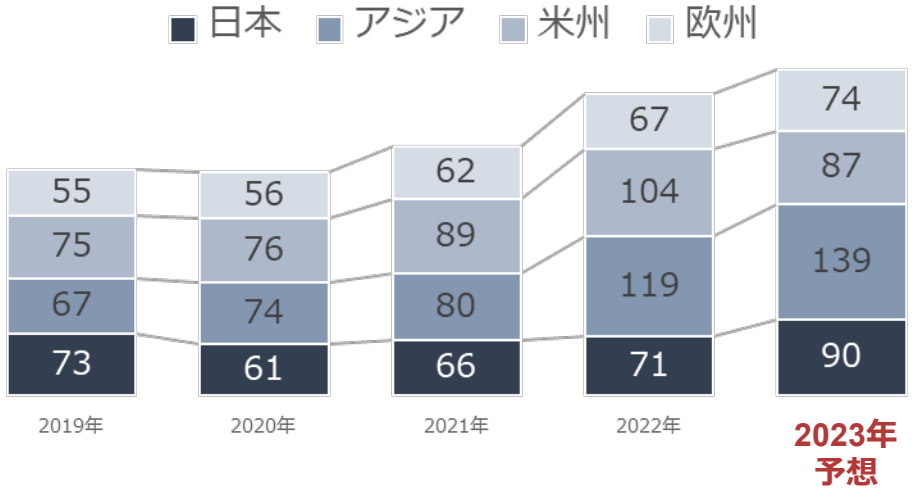
2023年通期予想 中長期見通し

- 最先端の研究開発向け製品拡販と並行し、産業の製造プロセス評価やモニタリングビジネスを拡大
- 製薬などライフサイエンス分野、半導体市場の製造プロセス向けに特化した製品の需要拡大を期待
- 半導体市場の回復による、半導体製造装置メーカー向けなどの光学モジュールの販売増加を見込む

売上高・営業利益推移（上期/下期）



地域別売上高推移



© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

説明内容

- 2023年12月期 上期 決算概要
- 2023年12月期 通期 業績予想
- セグメント別詳細説明
- トピックス～注力市場での取り組みを加速
- 株主還元

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

注力市場での取り組みを加速～MLMAP2023最終年

70th Anniversary

中長期経営計画「MLMAP2023」

Market Oriented Business

メガトレンドをリードする３フィールドに、コア技術をフル活用した分析・計測ソリューションを展開

Energy & Environment	Bio & Healthcare	Materials & Semiconductor
自動車	医用	半導体
環境		

プロセス

科学

Solution Provider Beyond “Life Cycle Management”

製品導入からリプレイスまで、全方位でお客様のコアビジネスをサポート

自動車事業 3つのコンセプト	Service Lifecycle Management - Conventional Energy -	Mobility Solution Business	Alternative Energy Conversion

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

＜Energy & Environment＞水素ビジネスの展開

70th Anniversary

拡大するニーズに対応するための生産改革

欧州では再生可能エネルギーで水素を生成する水電解装置（エレクトロライザー）の量産開始

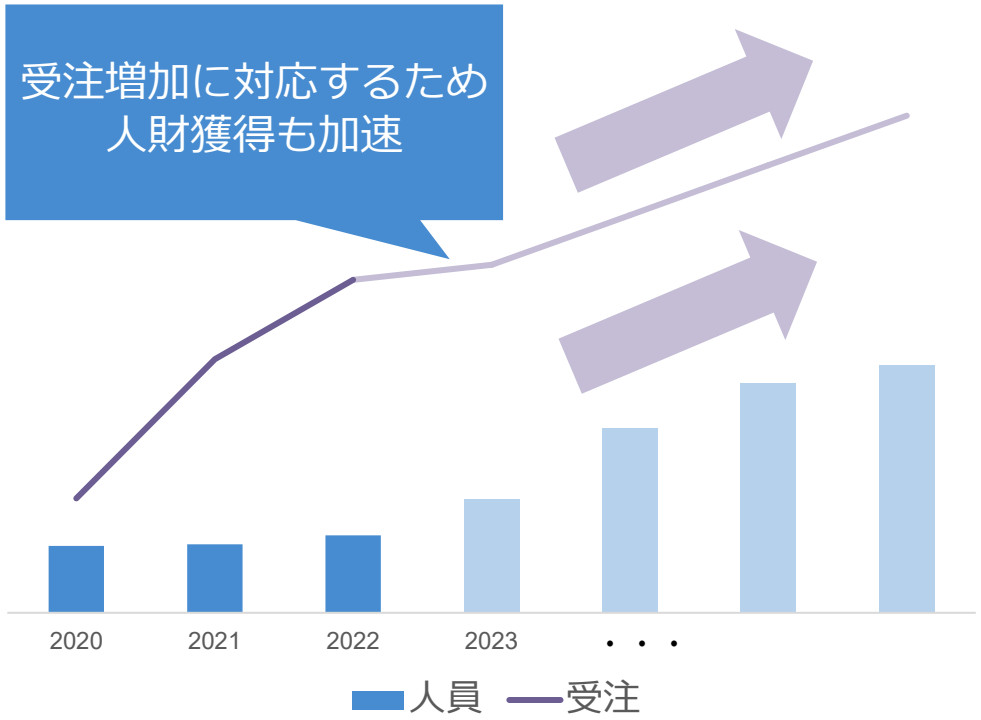
エレクトロライザー開発用評価装置および製造用検査装置の需要拡大

増加するニーズへ対応するHORIBA

生産フロアの適正化

- ✓ 生産ラインの増加
- ✓ 生産工程の改善
- ✓ 外注の有効活用

FuelCon 受注・人員動向



人員の増強・生産設備の強化で増加する需要に応えることができる生産体制の構築

HORIBA eHUB

ホリバ・フューエルコン社
「HORIBA eHUB」

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

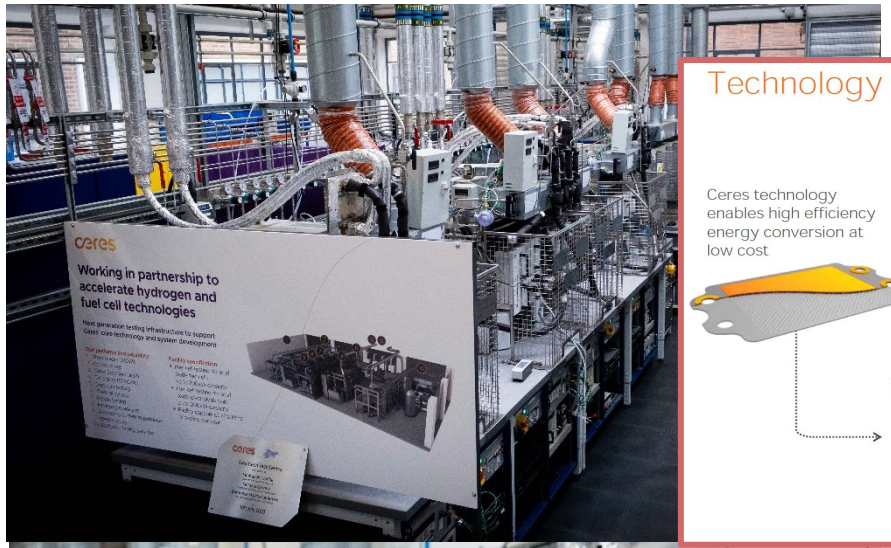
＜Energy & Environment＞水素ビジネス、グローバル連携加速

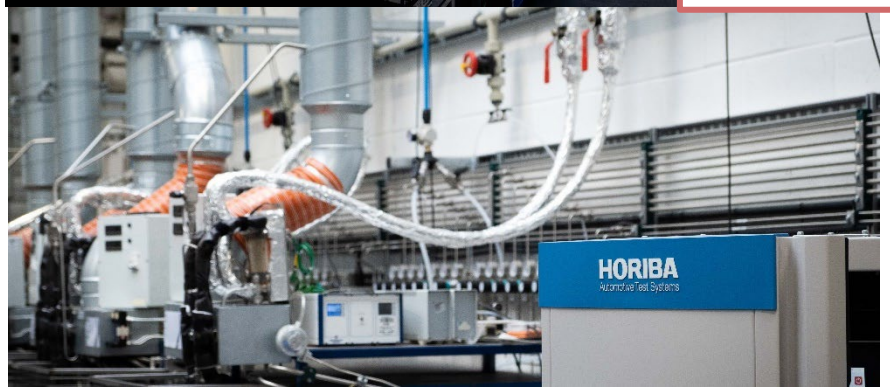
70th Anniversary

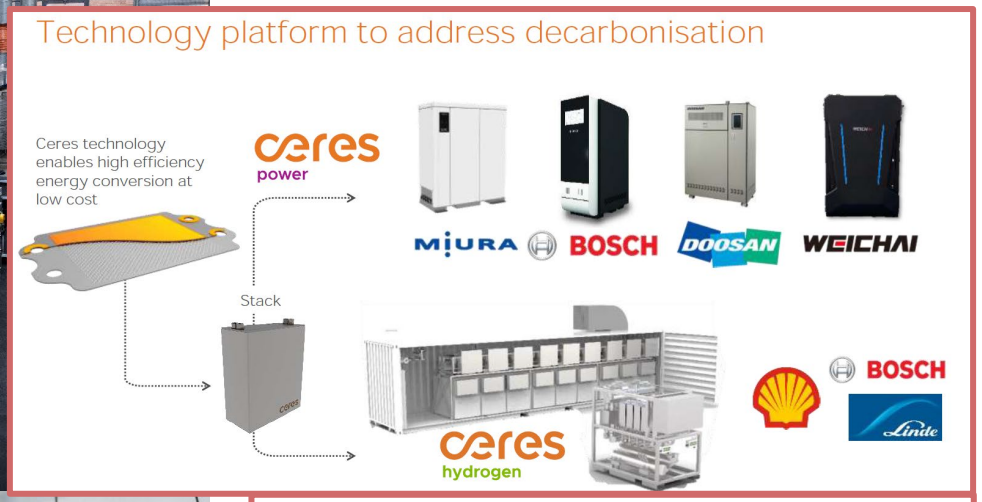
燃料電池・水電解装置等、水素エネルギー活用の効率化に貢献

Ceres Power社と共同で試験センターをHORIBA MIRA内に設立

- ✓ SOFCやSOECの開発に必要な各種性能試験を提供
- ✓ 24時間のマッピング試験から何千時間もの耐久試験までを実施







- ✓ グローバル・パートナーに燃料電池技術を供給
- ✓ 発電、輸送、データセンター等、気候変動に対応するシステムや製品開発に貢献

SOFC：固体酸化物形燃料電池Solid Oxide Fuel Cell
SOEC：水電解装置Solid Oxide Electrolysis Cell

出典：Ceres Power社の開示資料より

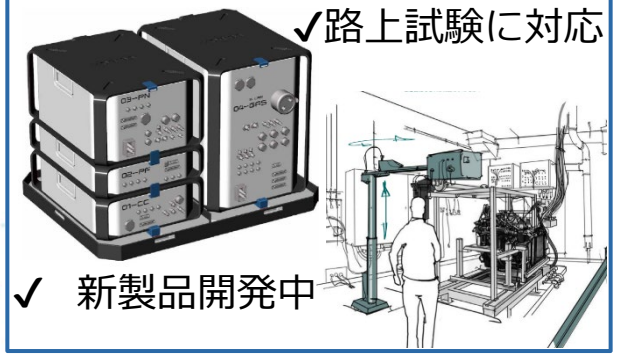
© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

＜Energy & Environment＞ Conventional Energy

70th Anniversary

HORIBAは燃焼計測をやめません

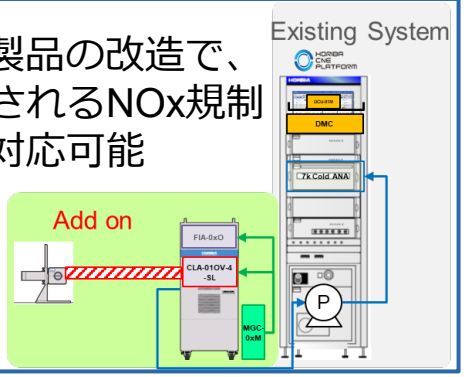
排ガス新規制導入に向けた各国の動きとHORIBAのアプリケーション



✓路上試験に対応

✓ 新製品開発中

✓既存製品の改造で、強化されるNOx規制にも対応可能



✓ Flex Fuel※開発に向けた各種成分計測に対応

※ Flex Fuel：ガソリンや軽油といった従来の燃料に、バイオ燃料などの代替燃料を混合したもの

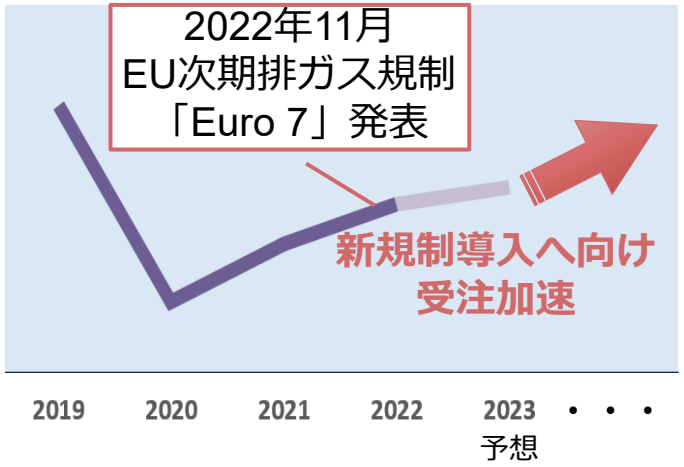
FTX-ONE

MEXA-ONE
-XL-NX
(NO, NO_2, N_2O, NH_3)

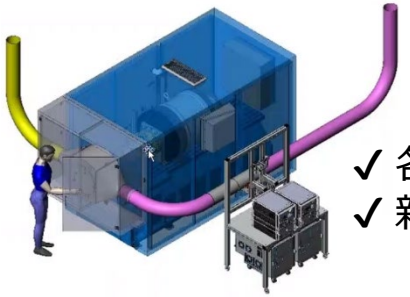
IRLAM by HORIBA

HyEVO

排ガスビジネス受注動向



ブレーキダストへの対応



✓ 各国の規制に対応
✓ 新製品開発中

アンモニア・窒素化合物、水素などのガス計測、ブレーキダストなどの粒子状物質計測まで幅広くカバー

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

＜Energy & Environment＞水質計測システムの技術力・ラインアップ強化

70th Anniversary

水事業のグローバル化とアジア市場でのシェア拡大加速

- 水質計測システムのソリューション提案力を強化
- 新興国・発展途上国におけるビジネス展開を加速
- 技術のシナジー効果で新製品開発を促進

TOCADERO（独）

TOC

NDIR+
Combustion

✓ 排水管理の効率改善に貢献
✓ ドイツからビジネス展開

Tethys（仏）

UV

UV-VIS
Spectroscopy

✓ 紫外可視分光法をベースにした測定技術
✓ インドなど新興国における販売ネットワーク

堀場アドバンスドテクノ（アジア）

TP/TN

COD

UV

ION

pH　F^-　NH_4^+

COND　ORP　DO

Electrochemical
+ Pretreatment, Sample handling, Anti fouling

✓ 電気化学や非分散型赤外線吸収法（NDIR）を用いた水質計測機器
✓ 日本市場を中心に事業展開

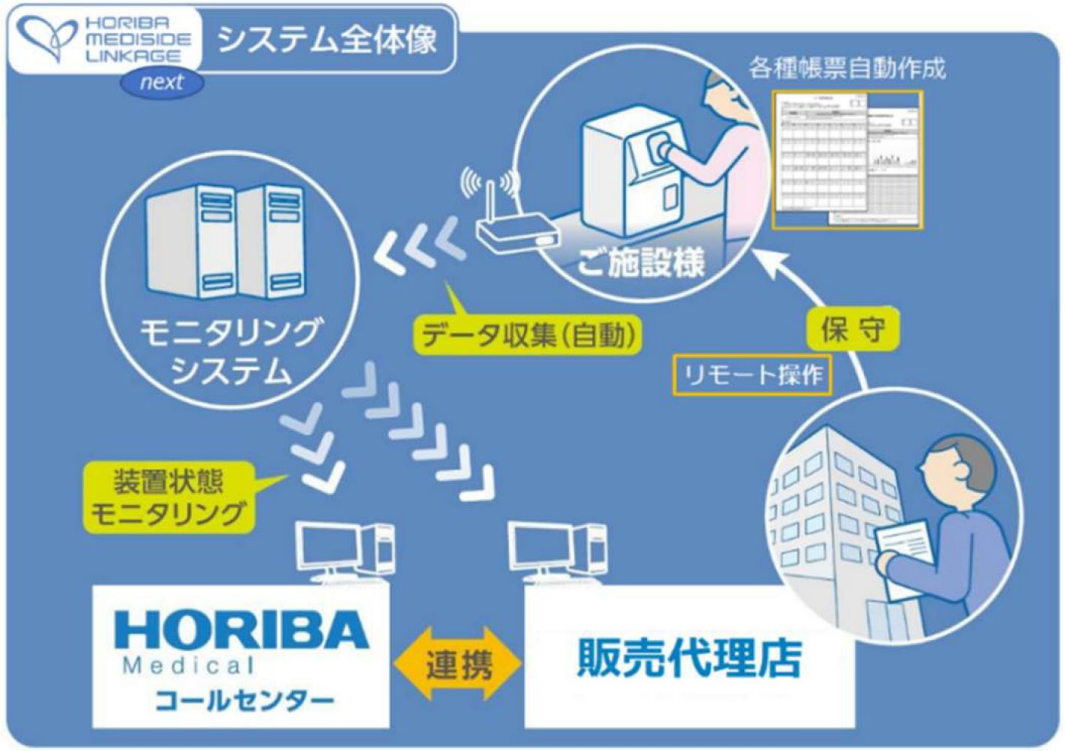
© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

＜Bio & Healthcare＞医用機器「新」総合保守サービス支援

帳票自動作成・リモート機能で、医療現場の働き方改革推進に貢献

HORIBA MEDISIDE LINKAGE next の提供を開始

2016 年にサービス提供を開始した「HORIBA MEDISIDE LINKAGE」を強化



背景：改正労働基準法で医師の時間外労働上限規制（2024年4月予定）
→医療業界全体で働き方改革実現が課題

HORIBAの提案（今回の改良）
- 医療法改正（2018年）で作成が義務付けられた各種帳票の自動作成
- リモート操作で機器の設定変更や洗浄動作を操作

自動血球計数CRP測定装置「Yumizen H330 CRP」（最量販モデル）から提供をスタート、順次対応装置を追加予定

医療現場の業務負荷軽減
安心・安全な医療サービスの提供に貢献

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

＜Bio & Healthcare＞血液分析装置の試薬チップ生産増強

70th Anniversary

血液分析装置「バナリスト」、ヘモグロビンA1cやCRPの即時検査

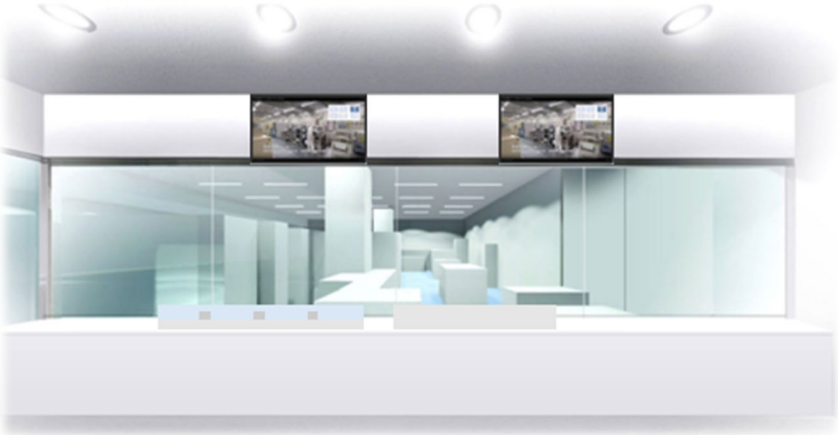
見せる生産ラインで生産効率向上実現

M-FRONTIER
Micro Reagent Chip Production Area

堀場製作所本社のバナリストの試薬チップを製造するエリアの愛称

M-FRONTIER命名コンセプト：

- **M**ICRO（微細）&
- **M**ACHINE（機械）の
- **M**ANUFACTURE（製造）で
- **M**UGEN（無限）に
- **M**IRAI（未来）の
- **F**RONTIER（市場）を開拓する



血液分析装置「バナリスト」の試薬チップは、2018年にローム株式会社から微量血液検査システムの事業を継承後、京都市内の別工場で生産を継続。
この度、堀場製作所本社にM-FRONTIERが完成し、移転実現

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

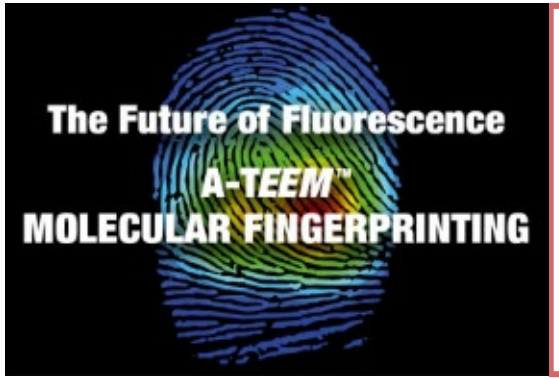
＜Bio & Healthcare＞独自技術を活用した手法が現地認証を取得

HORIBA独自のA-TEEM※技術を用いたAqualogが医薬品検査に採用

医薬品の検査時間を短縮

医薬品の検査には多くの検査項目が存在し、時間がかかるものも存在。
HORIBA独自のA-TEEM技術を用いた三次元蛍光測定装置 Aqualog（アクアログ）が、医薬品の品質管理項目に採用され、現地認証を取得。

- ◆ 従来、液体クロマトグラフィーなどで時間をかけて分析していた試料を、数分で測定することが可能に！
- ◆ バイオ系サンプルの測定に応用



※HORIBAのA-TEEM技術
- ✓ 液体サンプルの吸収と蛍光が同時に測定できる技術
- ✓ 光計測技術に独自の解析を組み合わせ、複雑な成分構成のサンプルでも短時間で正確に測定

三次元蛍光測定装置 Aqualog

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

＜Materials & Semiconductor＞高品質な連続生産実現に貢献

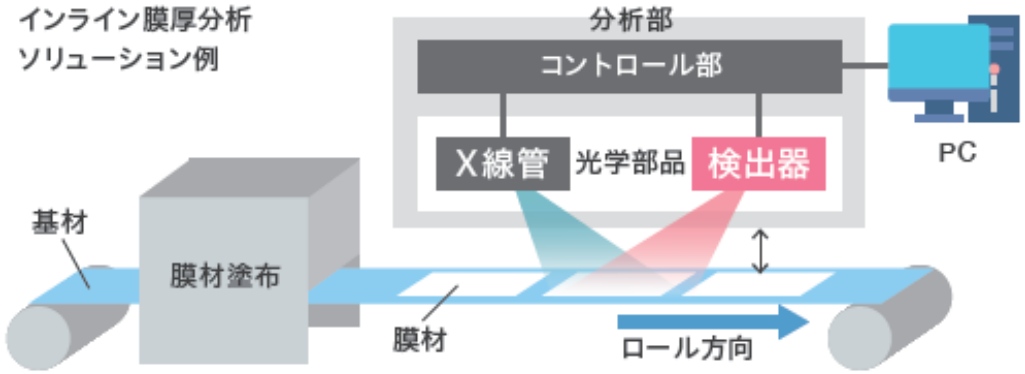
70th Anniversary

テーブルトップのハイエンド分析技術を生産プロセス改革に投入

金属薄膜生産ラインの常時モニタリング

【測定対象】
モーター用ブラシやスイッチ、リレーの接点に使われるクラッド材と呼ばれる銀の厚膜が接合された金属のシートを測定

【導入目的】
- 銀の使用量低減（コスト削減）
- 生産ライン上での管理作業者の工数低減



HORIBAのX線分析技術を生産ラインに導入！

自動化と同時に、独自の測定方式で、通常のX線分析では測定できない100umを超える分厚い膜厚測定を可能に

生産ラインに投入されている
X線分析機器の分析部分

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

＜Materials & Semiconductor＞半導体分野への積極的投資

70th Anniversary

半導体市場のさらなる拡大に向けて継続的な投資を実施

異物検査装置の生産・開発体制強化

- ✓ 本社工場における異物検査装置の生産エリアを拡張し、生産能力を従来比約1.5倍に高める計画
- ✓ 既存のエリアを開発に特化させることで効率化を図り、異物検査装置の機能拡張に向けた開発を進める

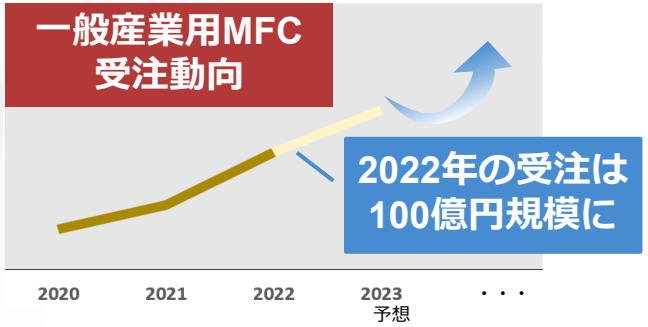
レガシーからEUVなどの最先端プロセスまで効率的な異物検査が可能
分光機器の組合せにより、更に詳細な検査を可能とする

リソグラフィ工程で使用するレティクル※及び、ブランクスに付着した異物を迅速に測定

※パターン・ペリクル・ガラス面

レティクル／マスク異物検査装置
PD Xpadion

ホリバ・インド社　MFC現地生産ライン立ち上げ



太陽光パネルや人工ダイヤモンド製造に寄与

- ✓ 一般産業用MFCの生産を開始
- ✓ オープニングイベントには主要顧客も多く参加。HORIBAへの期待値の高さを確認

ホリバ・インド社（プネ）

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

学術・政府連携で次世代のエコシステム創出をリード

70th Anniversary

業界団体の会長にHORIBAトップが就任

JEMIMA（一般社団法人日本電気計測器工業会）

JEMIMA
Japan Electric Measuring Instruments Manufacturers' Association

会長：齊藤壽一

JEMIMA新体制：左から奈良副会長、曽禰副会長、西島顧問、齊藤会長

「計測」と「制御」の分野で日本最大の工業会

産業計測分野最大の展示会 計測展を運営
電気計測器業界を代表する唯一の法人

JAIMA（一般社団法人日本分析機器工業会）

JAIMA
一般社団法人 日本分析機器工業会
Japan Analytical Instruments Manufacturers' Association

会長：足立正之

JAIMA会長就任スピーチ　足立会長

「分析」の分野で日本最大の工業会

科学機器分野最大の展示会JASIS（旧分析展）を運営

分析・計測技術をコアに、サステナブルな社会づくりに貢献するHORIBA ならではの立場を生かし、両工業会の活動を活性化し、世界の科学・産業発展に貢献します

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

JASIS2023 HORIBAブースご案内

70th Anniversary

2023年9月6日（水）～8日（金）@幕張メッセ国際展示場

9月7日（木）（予定）

- ✓ IR担当者が投資家・アナリストの皆さまにHORIBAブースをご案内する予定です※
- ✓ 先着順の事前申込みで、時間は申込み時に相談
- ✓ ブース内での密を避けるため、希望される方に個別でアレンジいたします（1組5名以下でグループでの参加も可能）
- ✓ 申込みはメールにてご連絡ください

堀場製作所　経営企画室　IR・ESGチーム

ir-info@horiba.com

JASIS2023
ウェブサイトにて
事前登録をお薦めします

ご参加をお待ちしております！

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

説明内容

- 2023年12月期 上期 決算概要
- 2023年12月期 通期 業績予想
- セグメント別詳細説明
- トピックス～注力市場での取り組みを加速
- 株主還元

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

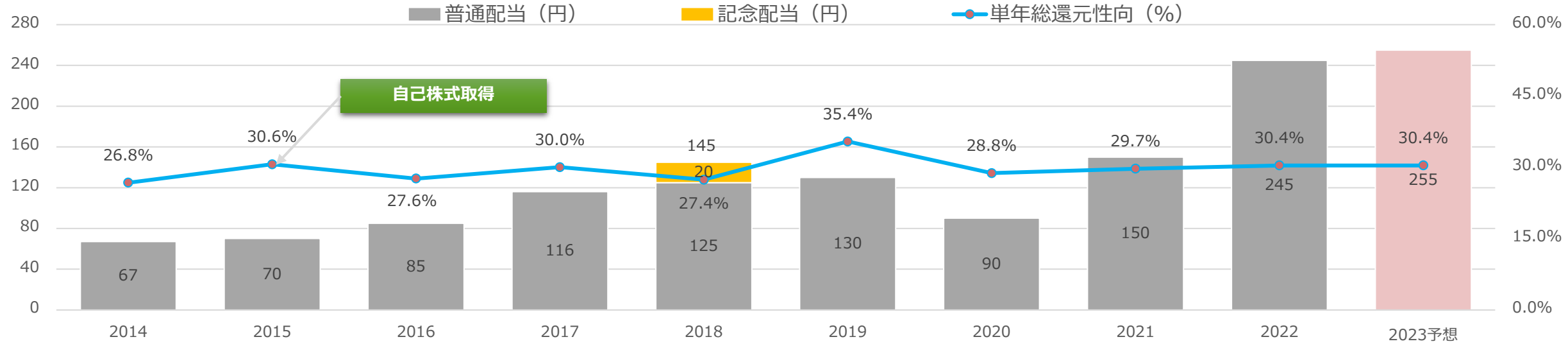
株主還元政策

基本的な考え方	➢ 配当金＋自己株式取得 = 連結純利益×30% を目処 ➢ 残りは戦略的投資資金として内部留保（設備投資・M&Aなど）

配当金及び自己株式の取得

- 2021年実績 150円[中間　50円、期末　100円]
- 2022年実績 245円[中間　65円、期末　180円]
- 2023年予想 255円[中間　80円、期末　175円]

配当推移



© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

70th Anniversary

2023年12月期上期 決算説明会 ～決算詳細説明～

株式会社 堀場製作所

経営管理部　羽部 哲弘

HORIBA

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2023年8月10日

2023年為替推移／想定レート／為替の影響額

（単位：億円）

	2022年		2023年				
	上期	通期	前回予想 (5/12)	上期実績	下期予想	通期予想	対 前年(通期)
USドル	123.14	131.62	133	135.00	139.00	137	+5.38
ユーロ	134.39	138.14	144	145.93	150.07	148	+9.86

2023年上期　為替影響額（前年同期比）

売上高の増加	＋ 62.9
売上原価の増加（逆符号）	▲ 32.1
売上利益の増加	＋ 30.8
販売費及び一般管理費の増加（逆符号）	▲ 13.6
営業利益への影響	＋ 17.1

為替感応度（2023年通期予想）

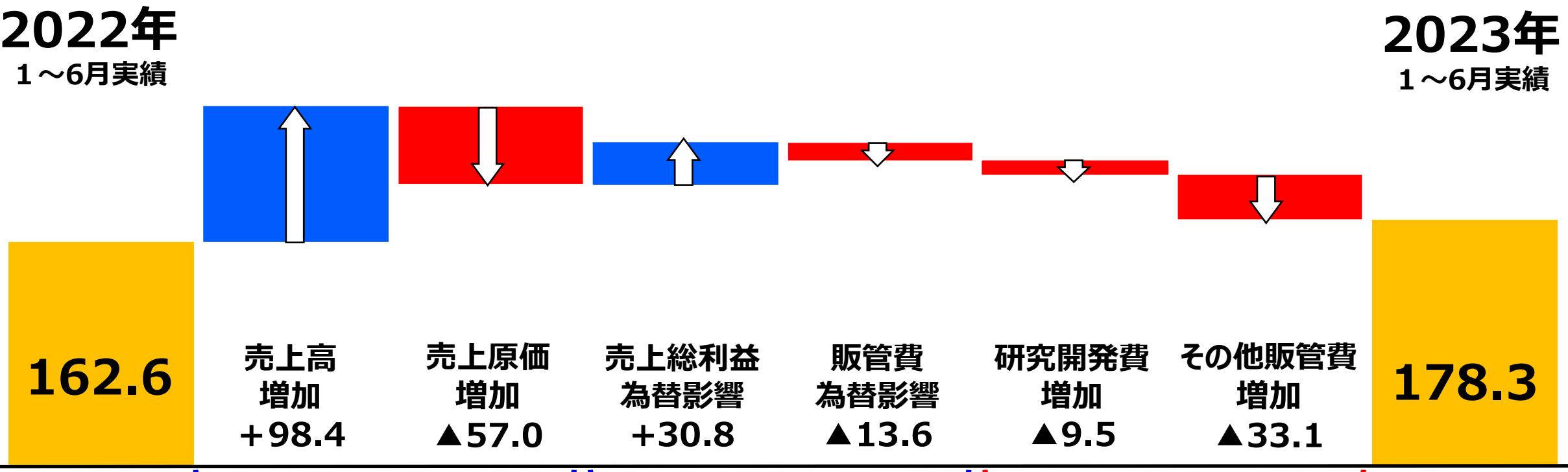
1円円安による売上高/営業利益の影響額

	売上高	営業利益
USドル	＋ 6.4	＋ 4.0
ユーロ	＋ 3.8	＋ 0.0

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

営業利益分析

（単位：億円）



為替影響を除く
粗利の増加 +41.3

為替影響 +17.1

経費の増加 ▲42.7

営業利益増加 +15.7

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

営業外損益

（単位：億円）

	2023年上期
売上高	1,311.0
営業利益	178.3
経常利益	181.2
親会社株主に帰属する四半期純利益	190.0

	2023年上期	2022年上期
営業利益	178.3	162.6
金融収支	5.2	0.0
為替差損益	▲ 3.7	2.5
助成金収入	0.1	1.0
その他	1.1	1.6
営業外収支尻	2.8	5.2
経常利益	181.2	167.8

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

特別損益・法人税等

（単位：億円）

	2023年上期
売上高	1,311.0
営業利益	178.3
経常利益	181.2
親会社株主に帰属する四半期純利益	190.0

	2023年上期	2022年上期
経常利益	181.2	167.8
固定資産売却益	0.1	0.0
固定資産除却損	▲ 0.2	▲ 0.1
関係会社株式売却益	62.9	-
その他	▲ 0.2	0.2
特別損益尻	62.5	0.1
税金等調整前四半期純利益	243.8	167.9
法人税等　など	▲ 53.7	▲ 55.5
親会社株主に帰属する四半期純利益	190.0	112.4

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

設備投資額・減価償却費・研究開発費

（単位：億円）

	2022年	2023年			2023年
	実績	前回予想（5/12）	今回予想（8/9）	対前回予想	上期実績
設備投資額	125	140	140	-	42
減価償却費※	113	120	120	-	59
研究開発費	185	220	220	-	98
（対売上高比）	6.9%	7.9%	7.8%	▲0.1p	7.5%

※無形固定資産の償却費含む

2023年トピックス	■ 有形固定資産 半導体・自動車関係設備投資強化、各拠点設備強化 緊急度・優先度を考慮し、投資判断を行う

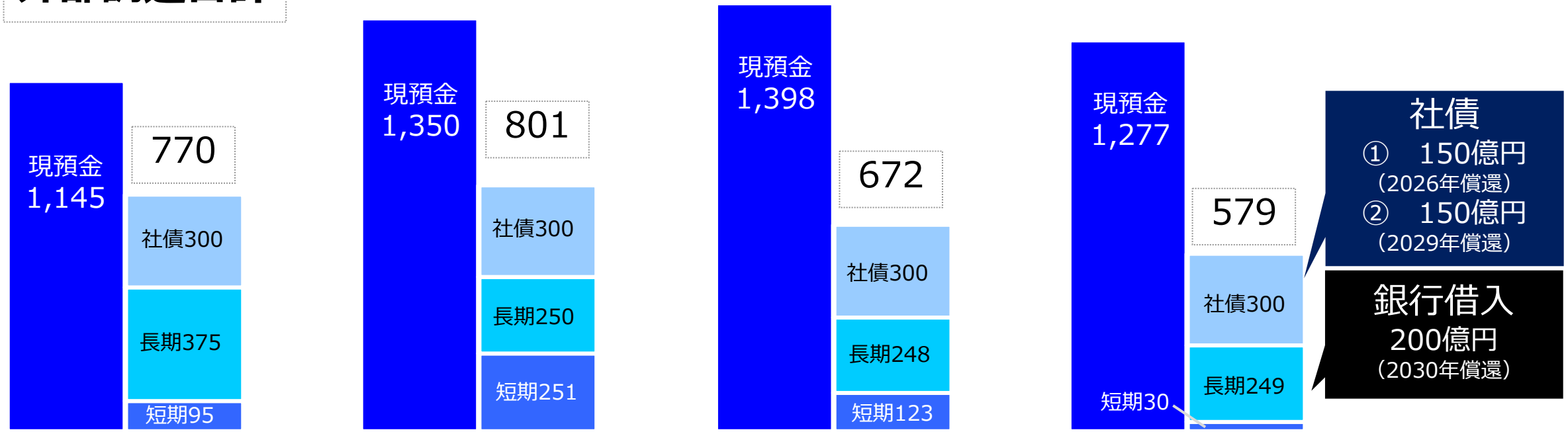
© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

資金の状況

（連結ベース、各期末）
（単位：億円）

70th Anniversary

外部調達合計



	2020年	2021年	2022年	2023年6月
流動比率	308%	253%	264%	294 %
自己資本比率	54%	55%	58%	61%

・直近の格付け：R&I 「A」（2022年9月）、JCR 「A+」（2022年9月）

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

ご参考

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

[参考]2022年実績/2023年予想 【半期ごと】

（単位：億円）

	2022年実績			2023年		
	上期	下期	通期	上期実績	下期予想	通期予想
売上高	1,149	1,551	2,701	1,311	1,498	2,810
自動車	256	418	675	305	484	790
環境	101	123	225	113	136	250
医用	136	160	297	155	154	310
半導体	494	646	1,140	562	507	1,070
科学	159	202	362	174	215	390
営業利益	162	295	458	178	231	410
自動車	▲ 17	10	▲ 6	▲ 21	26	5
環境	6	14	21	9	15	25
医用	▲ 1	0	▲ 0	1	3	5
半導体	167	252	420	186	158	345
科学	7	17	25	2	27	30
経常利益	167	300	468	181	228	410
親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益	112	228	340	190	164	355

© 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

70th Anniversary

HORIBAは2023年に創立70周年を迎えました

HORIBA © 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

Omoshiro-okashiku

Joy and Fun

おもしろおかしく

Terima kasih

Gracias

谢谢

Danke

Σας ευχαριστώ πάρα πολύ

Tack ska du ha

Grazie

THANK YOU

धन्यवाद

شُكْرًا

ขอบคุณครับ

Большое спасибо

Obrigado

ありがとうございました

Cảm ơn

Merci

감사합니다

Dziękuję

HORIBA © 2023 HORIBA, Ltd. All rights reserved.